

支援プログラム（参考様式）

法人（事業所）理念		子どもたちの可能性を広げる。子ども達の可能性を引き出し、自分らしい自己の力を発揮できるようお手伝いします。										
支援方針		安全に配慮し、子ども達一人ひとりが安心して自分らしくいられる心地よい居場所をつくります。トレーニング、運動、音楽や四季を感じられるような楽しい活動の中で協調性・社会性・豊かな心を養います。										
営業時間			13 時	0 分	から	18 時		0 分	まで	送迎実施の有無	<div>あり</div>	なし
		支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	来所時の健康観察、体調確認。身支度、手洗い、整理整頓など基本的な生活習慣の支援。体調や特性に配慮した休息の確保。										
	運動・感覚	室内外での、軽運動や遊びを通じての体力づくり。感覚遊び（触覚・視覚・聴覚を刺激する活動）。姿勢の保持や身体の使い方を意識した活動。										
	認知・行動	ルールのある遊びを通じた認知力の向上。行動の切り替えや見通しを持つための工夫。時計やスケジュールを活用した時間の理解。										
	言語コミュニケーション	あいさつや簡単なやり取りの練習。気持ちを伝える練習、支援。集団活動を通したコミュニケーション能力向上の支援。視覚支援を用いた意思疎通。										
	人間関係社会性	集団活動を通した他者との関わり方支援。役割分担や順番を守る経験。トラブル時の気持ちの整理の支援。安心できる関係づくり。										
家族支援		日々の様子や成長についての情報共有。保護者からの相談、助言。家庭での関わり方についての支援。								移行支援	学校（小学校・中学校・支援学校）との情報共有。進学や進級に向けた生活・行動面の準備支援。必要に応じて関係機関との連携。	
地域支援・地域連携		学校、相談支援専門員との連携。必要に応じたケース会議への参加。地域資源を活用した支援。								職員の質の向上	定期的な内部研修の実施。外部研修への参加。支援内容の振り返り、共有。	
主な行事等		季節の行事（夏祭り、ハロウィンパーティ、クリスマス会、餅つきなど）調理活動、創作活動。外出・体験活動										